



防災 総務課からのお知らせ

問 総務課 消防防災係
☎476-1111(213)

◆地震・津波を想定した防災訓練を実施します

平成23年3月11日に東北地方で発生した大津波は、多くの尊い命を奪い、甚大な被害を与えました。南海トラフの巨大地震や日向灘沖地震などの発生による被害が想定されており、本町においてもその対策を進めているところです。

今回、沿岸部を一带とした防災訓練を計画し、災害発生時に身を守るため、避難経路や避難場所の確認ならびに要配慮者の避難対策などの検証を行い、さらに、防災意識の啓発向上と関係機関の連携を図ることを目的として実施しますので、町民の皆さまの多くの参加とご協力をお願いします。

なお、防災訓練の詳細については、役場で配布しておりますのでお問い合わせください。

【日 時】 7月8日(土) 9:00頃～

※雨天中止の場合は、当日、防災無線などでお知らせします。

【実施場所】 志布志湾大崎町沿岸部の一帯

【参加機関】 大崎町・大崎町消防団・大崎町沿岸部等の住民・学校・保育園・事業所ほか関係機関

【参加される事業所・団体などの皆さまへ】

参加を希望される企業・団体などの皆さまは、事前に総務課消防防災係までご連絡ください。

★地震・津波に関する防災講演会も同日開催されます。

【日 時】 7月8日(土) 10:40～

【場 所】 中央公民館大ホール

【講 師】 鹿児島大学理工学研究科 准教授 井村 隆介氏

自然 企画調整課からのお知らせ

問 企画調整課 商工観光係
☎476-1111(226)

◆ウミガメの産卵時期です！

本町の海岸では、5月中旬から8月中旬にかけてアカウミガメの産卵する姿が見られ、7月下旬から9月中旬までふ化した子ガメが海に向かう姿が見られます。

鹿児島県では、ウミガメを守るため『鹿児島県ウミガメ保護条例』を制定し、県内全域の海岸で許可なくウミガメを捕獲したり、卵を採取したりすることを禁止しています。(※ 罰則もあります)

本町では、2名のウミガメ保護監視員の方にご協力をいただき保護にあたっています。

～ウミガメ保護の注意事項～

ウミガメは、上陸から産卵までの間、非常に警戒心が強く、光や人の気配を感じると卵を産まずに海に戻ることがあります。また、人の利用が増えて砂が踏み固められると、卵がふ化できず、ふ化した子ガメが砂の中から出られなくなりますので、下記の点に注意してください。

- 上陸中、穴掘り中や産卵中のカメにむやみに近づいたり、光をあてたりしないようにしましょう。
- 砂浜への車の乗り入れはやめましょう。
- 暗くなったら砂浜では騒がないようにしましょう。
- 砂浜でライトやマッチをむやみにつけたりしないようにしましょう。
- ごみは持ち帰りましょう。